

宮城県保険医協会
第22回子育て支援シンポジウム

「3.11東日本大震災から15年
～医科と歯科の視点から～」

3.11東日本大震災から15年が経過しようとしている今、子どもたちを取り巻く環境と一緒に考えたいと思います。教育関係者や子育て中の親御さんはもちろん、関心ある方の参加をお待ちしています。

日時 2026年 2月1日(日) 10:00～11:50

会場 東京エレクトロンホール宮城
中会議室 (仙台市青葉区国分町3丁目3-7)
※駐車場はありません

参加費
無料

定員 100名

【話題提供者 (報告順)】

佐藤晶氏 (気仙沼歯科医師会会長・佐藤歯科医院院長)

福地成氏 (東北医科薬科大学病院精神科病院准教授・
公益社団法人宮城県精神保健福祉協会
みやぎ心のケアセンター長)

【コーディネーター】山本寿則氏 (地域医療部員)

参加ご希望の方は、裏面をお読みいただき、
事前にお申し込みください。



後援:宮城県、宮城県教育委員会、仙台市、仙台市教育委員会、(公社)宮城県医師会、(一社)宮城県歯科医師会、
(一社)仙台市医師会、(一社)仙台歯科医師会、仙台市小児科医会、(公社)宮城県看護協会、(一社)宮城県助産師会、
宮城県ユニセフ協会、(公財)仙台YMCA、NHK仙台放送局、ミヤギテレビ、仙台放送、khb東日本放送、tbc東北放送、
河北新報社、読売新聞東北総局、朝日新聞仙台総局、毎日新聞仙台支局、エフエム仙台

主催・
お問い合わせは

宮城県保険医協会

〒980-0014 仙台市青葉区本町2-1-29 仙台北町ホンマビル4F
TEL 022-265-1667 <https://miyagi-hok.org>



「未来につながる歯科保健教育を目指して」

気仙沼歯科医師会会長・佐藤歯科医院院長

佐藤 晶 氏

気仙沼市唐桑町は約25年前はむし歯本数ワースト地区でしたが、長年の継続的な取り組みにより、平成12年度は1人当たりの虫歯経験数4.7本が令和7年度では0.4本になり改善が図られ、現在も良好な状態を維持し続けています。しかし近年は「口呼吸」や「よく噛まない、噛めない」等、口腔機能発達不全の児童生徒が増え、早急な対応が必要です。「教育こそ最大の予防」を指針に、課題解決にむけて皆さまと共に考え、防災教育を含めた歯科保健教育を通じ、子供たちの健やかな成長に寄与できるよう取り組んでまいります。

「大震災が子どもの育ちに与える影響」

東北医科薬科大学病院精神科病院准教授・公益社団法人宮城県精神保健福祉協会
みやぎ心のケアセンターセンター長

福地 成 氏

東日本大震災は、子どもの発達と家族関係に深い影響を及ぼしました。直接の被災体験だけでなく、養育環境や地域のつながりの変化が、子どもの「育ち」に長く影を落としました。本講演では、震災後の縦断研究や地域支援の実践を通して見えてきた、トラウマを超えて回復する過程と、子どもを支える社会的基盤のあり方を論じます。

お申し込み方法

FAX 下記ご記入の上ご送信ください。

電話 お問い合わせ電話番号までお電話ください。

メール ①～④の内容をご記載の上、お問い合わせメールアドレスまでご送信ください。右記のQRコードからのお申し込みも可能です。

件名：2/1参加申し込み

本文：①氏名②職種③電話番号④参加人数



1/30 (金) 17:00 締切

※会場の関係上、締切日より早く受付を終了する場合がございます。

宮城県保険医協会 行

FAX 022-265-0576

お名前		職種	
参加人数	人	TEL	

お問い合わせ

宮城県保険医協会

仙台市青葉区本町2-1-29
仙台本町ホンマビル4F

TEL : 022-265-1667

FAX : 022-265-0576

E-mail : miyagi-hok@doc-net.or.jp

Q <https://miyagi-hok.org>